

（おもてから続く）【秋葉の要望】今回は検討されなかったようだが、医師・看護師・保育士で行われている修学資金貸付制度を児童福祉司でも創設する検討は必要。

1. 児童相談所の新設・建替えについて

1-1. 児童相談所新設予算は、歳出予算で実施設計2年目分約7.5億円、債務負担行為で工事費約35.9億円。（仮）印旛児童相談所と（仮）東葛飾児童相談所の一時保護の定員は34名ずつ。児童相談所建替え予算は歳出で約1.9億円、債務負担行為で約1.4億円。建替え後の一時保護定員が柏児童相談所34名、銚子児童相談所27名の合計61名分とのことだが、現在の一時保護定員と比べて何名の定員増か。

【児童相談所建設室】既存児相の一時保護の定員増は、柏が3名増、銚子が12名増。2つの児相新設時にどこかの既存施設の一時保護定員を減らすかどうかは未定。

【秋葉のコメント】新設も建替えもあと2～4年程度かかるので、完成後に既存施設を一部でも閉鎖する可能性について、現時点で「なし」と断定しなかったのは理解できる。なぜなら、おもて面に記載したように、一時保護の定員増は万能な解決策ではないので、1人あたりのスペースを十分確保するとか、教育の機会をきちんと保障するといった、定員以外の面での子どもの人権の尊重が必要だから。

2. 公立学校給食の無償化とオーガニック化

2-1. 本年1月に開始された公立学校給食費無償化事業を継続するための予算11億6500万円が計上されているが、全て満たさねばならない3条件のうち、「上から数えて3番目以降の子であること」という条件はハードルが高すぎる。扶養している子が3人以上いる場合は、1人でも公立学校給食の提供を受けていれば1人分は無償の対象とするという制度にした方がよいと思うが。

【保健体育課】県の制度は、学校給食の実施主体である市町村の無償化支援を目的としており、第3子以降の義務教育期間における給食費無償化を、連携して行うもの。

2-2. いすみ市や木更津市など、学校給食に農業や化学肥料を原則使わないオーガニック食材を導入する県内自治体が増えてきた。こどもの健やかな成長と豊かな自然環境の保全を後押しし、県外からの移住者希望者も増えているので、普通食との差額分を県が補助すべきと考えるが。

【保健体育課】学校給食の食材選定は、学校の設置者である自治体が食材の供給体制や価格、食育の観点等から総合的に判断し、決定している。
→右の写真は完成した米本交番



県教委では、地場の有機農産物などを利用した学校給食の献立を県公式サイト等に掲載し、情報提供している。

3. 森のようちえん等自然保育推進事業

3-1. 「自然保育」に取り組む保育所等と、県が認証する、一定の要件を満たす自主保育団体等を支援する制度を新設することだが、その概要は。

【子育て支援課】自然保育に取り組む団体等の活動内容に応じ、重点型と普及型の2区分で認証する。支援内容は、認証団体等を対象とした安全管理研修会の開催や、自然体験活動に要する費用への補助などの他、県公式サイトやリーフレットで各団体等の取組等を紹介する予定。

一定の要件を満たす自主保育団体等とは、県内で継続的に自然保育を行っていること、満3歳以上の幼児に対し概ね1日4時間以上8時間未満、週5日以上、年間39週以上の保育を行っていること、保育士等の有資格者を必要数配置していることなどの要件を満たす団体。

【秋葉の要望】「一定の要件」の1つに「週5日以上」という要件があるとのことだが、自然保育を実施している自主保育団体等の認証要件として高すぎるのでは。「一定の要件」の解釈・運用をもう少し柔軟にして頂きたい。

例えば、週4日もりのようちえんで過ごし、週1日はファミリーサポートセンターを活用するとか。

4. 子ども医療費助成の充実

4. 本年8月から頻回受診等が必要な子どもを持つ子育て世帯の負担軽減を図るために、入院10日、通院5回を超えたら自己負担が以後発生しない制度を追加するのは一歩前進だが、通院分の県の助成対象年齢の引き上げ（県は現在小3まで）を検討しなかったのか。

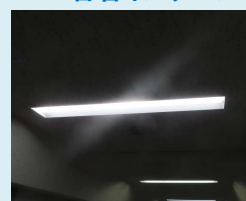
【子育て支援課】県としては、現行制度の内容を今後も持続可能な制度として安定的に維持運営をしていくことが重要と考えているため、新たな試算等は行っていない。

【要望】小3と小4でなぜ異なるのか説明を求める。

5. 歯科診療の充実

人口10万人あたりの歯科衛生士が本県はワースト10以内。歯科衛生士の確保（復職支援含む）・充実及び、誤嚥性肺炎防止の一層の推進のため、在宅歯科・口腔保健推進事業の予算額をもっと増やすべきと考える。

事務員（運転経験者歓迎）・ボランティア・若者インターン（20～40代）・地方議員志望者募集中



← 左の写真は、2022年度にLED 蛍光灯を導入した千葉県庁中庁舎の導入後の様子